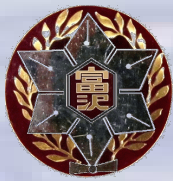


特認校 富沢小と家庭・地域をつなぐ学校だより



みらい

旭川市立富沢小学校 No. 15 平成28年2月29日発行

学校教育目標

夢をもち未来を拓く子ども

【目指す児童の姿】

かしこい子 (知)
あかるい子 (徳)
ねばりづよい子 (徳)
たくましい子 (体)

【実践の合い言葉】

きたえ ふれあう 富沢っ子

学年末に向けて

校長 禎 島 清 幸

保護者の皆様には、先日の参観日にご来校いただきましたこと厚くお礼申し上げます。学校では、1年を締めくくり、次年度につなげる活動が多くなってきました。例えば、文集「峠」の執筆では、振り返りの中で自分の成長を実感したり、自分を支えてくれたたくさんの人たちに感謝の気持ちを持つことを大切に指導しました。児童会活動では、新年度の役員選挙が行われました。今回の選挙は、2年生以上に投票権がありました。6年生にとっては校風を引き継ぐ者を選ぶ選挙になりました。各候補の演説には、富沢小をよりよくしようとする活力や、進級する喜びと自覚を感じさせられました。特に、聞いている人を意識し、相手をしっかり見て語りかけるように演説している姿に大きな成長を感じました。3月4日に控えた「お別れ会」に向けての準備も進んでいます。低学年はプレゼント、中学年は表示、新児童会役員はゲーム、各学級の発表など、卒業生への感謝の気持ちを込めた取組が行われています。

「第114回卒業式で」は、卒業生が6年間の思い出と学習の成果を堂々と披露し、富沢小学校の校風をより確かなものにしてくれると確信しています。また、それを見た在校生も、卒業生からすばらしさを引き継ぐことの重みを感じつつ、進級への希望と意欲を持つと思います。

「この山の頂は、次の山のふもと」という言葉があります。「目標としていた山の頂上にたどり着いてみると、さらに高い山がそびえ立っている」と理解しています。学び続ける大切さを説いた座右の銘として、私が大切にしているものです。子どもたちは、一つの山の頂上にたどり着こうとしています。その先にも、まだまだ、学ぶことがたくさんあります。

3学期は、子どもたちにとって次の学年に向け大切な時期です。子どもたちが確実に学年相応の力をつけ次年度を迎えられるよう、学校全体で指導を行います。地域・保護者の皆様のご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

3月 行事予定

今月目標

生活目標 ○後片付けをしっかりとしよう！
保健目標 ○自分の健康について振り返ろう。
給食目標 ○1年間の食生活を振り返ろう。

日	曜	おもな行事	日	曜	おもな行事
1	火	いこいの家 (6年生)	17	木	総練習 水曜日課 (下校15:00)
2	水	集団遊び 児童会 (後期反省)	18	金	前日準備
3	木	クラブ (後期反省)	19	土	第114回卒業証書授与式 下校11:30
4	金	お別れ会 第4回PTA役員会	20	日	春分の日
8	火	同窓会入会式 (6年生)	21	月	振替休日
9	水	職員会議	22	火	振替休業
10	木	会場設営 期末処理日5h (下校14:30)	23	水	後片付け クロカンスキー片付け
12	土	バーサー大会	25	金	修了式・離任式 大掃除 下校11:30
13	日	バーサー大会	26	土	年度末・年度始休業 (～4/6)

H28年度 前期児童会役員選挙

～必ず実行します。清き一票を
ほくに・私にください～



役職	学年	立候補者名	公約
会長 候補	5年	高村 大悟	いじめノックアウト！キャプラー競争
	5年	小林 暁奈	富沢に夢の木を咲かせよう
副会長 候補	5年	菅 梨々夏	富沢っ子カルタ大会英語バージョン
	5年	伊藤 舜太	すてきな言葉をみつけよう大作戦
	5年	永沼安寿茄	走りぬけ、富沢っ子、1000キロ
書記 候補	4年	岡 るる	全校ワクワクドッチビー大会
	3年	宮原 もも	全校しっぽとり大会

5名もの新6年生が立候補に意欲を示してくれたことは大変立派です。どの候補者も、自ら創る楽しい学校、明るい児童会をめざして、公約を考え発表してくれたことに大きな拍手を送ります。

公約を必ず果たすことが富沢小学校児童会の伝統となっていますが、新年度は、それ以外にも、「全校児童のための」長期的・継続的・主体的な活動を期待しています。



立候補者

クロカン歴代記録更新続出！



クロカン記録会は、高学年4km、中学年3km、低学年2kmを基準として例年実施しておりますが、今年から、学年基準にとらわれることなく、無理させず自分の体力に応じた距離(コース)を選択させることにしました。しかし、最終的には全員が学年基準のコースに出場することになったのですが・・・。

学校で行う様々な教育活動・・・、何となく行わせるのではなく、個々の児童に自分に適した明確な目標をもたせ、達成のために努力させることが大切です。このことが本校の教育目標でもある「ねばり強い子」を育てることに繋がるのだと思います。

プレクロカン記録会の時から好タイムが続出していましたが、ほとんどの児童がプレ記録会のタイムを更新するがんばりを見せてくれました。

さらに、歴代記録(1～5位まで)を更新し、ランクインした児童が複数名いました。(以下の通り)

2km(低学年)歴代記録更新			3km(中学年)歴代記録更新			4km(高学年)歴代記録更新		
順位	タイム	氏名	順位	タイム	氏名	順位	タイム	氏名
1位	12分23秒	菅 悠聖	1位	14分21秒	高橋 洸樹	1位	16分16秒	高橋 柁友
			4位	16分07秒	藤井 孝輔	4位	18分57秒	岡 大志朗
						5位	20分33秒	小林 暁奈





寒さに負けず、雪に親しむたくましい子どもに!

富沢の冬、子どもたちは寒さに負けず元気に活動しています。北海道ならではの雪を使った楽しい遊びもたくさんあります。本校教育目標「たくましい子」は厳しい環境の中でこそ培うことができるものではないかと思ひます。いくつかの活動を紹介しします。

冬の自然を探索「冬の野山」

「春・夏の野山」との連続性をもたせた活動「冬の野山」を実施しました。(冬の野山は今年が最後となります。)

冬芽や野鳥の観察、川(水生生物)の変化など、縦割り班活動を主体とした活動で、個々の児童の学習課題を追求するために出かけました。思うような結果が得られなかったグループ(個人)もあったようですが、課題追求のために自らアクションを起こすことが、いわゆる「アクティブ・ラーニング」として今後も大切な学び方となるはず。クロカン記録会が終わってまもなくの活動でしたが、全員最後まであきらめずに歩き通したことも大きな成果でした。



そり・チューブ滑りコース設置



もっと冬の外遊び、北海道ならではの雪遊びに親しんでほしいという願いから、学校前の駐車スペースからグラウンドに向かっての傾斜を使い、スリル満点の「そり・チューブ滑りコース」を設置しました。クロスカントリーコースを管理している市教委スポーツ課・クロカン管理棟職員・パーサー-大会事務局の方々にご支援をいただき、ブルトラー・圧雪車を稼働させて造成していただきました。

早速、1年生・2年生が放課後、チューブ滑りを楽しみ、スピード感を満喫していました。

児童会公約で『雪だるま大会』

児童会副会長、米澤偉智くんの公約「雪だるま大会」が行われました。

この日のために、副会長自ら事前に雪だるまの飾りに使うパーツを作る姿が立派でした。

雪だるま製作活動は、高学年がリーダーシップを発揮し、どのグループもとても楽しそうに取り組んでいました。できることなら、数日間保存したかったところですが、天候の関係上、翌日には溶けてしまうことが予想され、記念写真に残しました。

このような「楽しい学校づくり」のための取組は、いじめ防止のための活動としても役立っています。

これからも児童主体の「楽しい学校づくり」を通し、全校児童の心の繋がりを深める活動を応援していきたいと思ひます。



新1年生一日入学 現1年生の成長ぶりが顕著に!

23日、新1年生を迎えての『一日入学』が行われました。この日、一番活躍していたのは現1年生だったのではないのでしょうか?新1年生に対するエスコート、声かけ、サポート活動、どれをとってもさすが「先輩」と思われる態度・行動でした。

1年前の一日入学の様子を思い出しました。それが今ではすっかり2年生の顔になっていることに気付かされました。もし、1年生から2年生への成長ぶりをグラフ化できたなら、他の学年には見られない急角度の成長曲線となって表れるはずです。

さて、新1年生7名もとても立派な態度で、返事や受け答えもしっかりとでき、安心しております。絵を描くことが上手なお子さんもたくさんいました。4月、本校に通う姿が今から目に浮かんでくるようです。



2月、まだまだ積極的なPTA活動!

研修部

■PTA会員の要望に応えた研修内容、時代のニーズに応えた研修内容など、いつも創意工夫が感じられます。



揚げパン講習会(2/4)

今回は、どの学校でも給食で子どもたちに大人気の「揚げパン」の作り方を教えていただきました。講師は本校給食調理員の稲澤さんです。

短時間で簡単にできる揚げパン作り。できあがった後は、みんなで楽しくおしゃべりしながらいただきました。

家庭に帰ってからも、おやつ代わりに是非、子どもたちに作ってあげてください。



ケータイ安全教室(2/17)

昨年に引き続き、KDDIに依頼し、「ケータイ安全教室」を実施しました。今年は3~6年生も授業として一緒に受講する形で行いました。

本校の子どもの携帯・スマホ所持率は非常に低いのですが、説明に対する興味・関心もあり、ある程度の知識をもっていることが分かりました。今後は、保護者と学校が協力し合い、安全な取り扱い方などについて指導していかなければなりません。

学年事業部

■PTA会員の親睦を深めるための行事などに対して、綿密な計画を立ていつも事前準備に一生懸命です。



PTA親子レクリエーション(2/24)

インフルエンザなど体調不良の児童が多く、延び延びとなっていたPTA親子レクは、参観日の懇談の後の実施となりました。

この日のために1月から道具作りなど熱心に準備していただいた学年事業部のみなさん、大変お疲れ様でした。

参加いただいた保護者の皆さま、ありがとうございました。短い時間ではありましたが、お子様と一緒に楽しいひとときを過ごすことができましたでしょうか。

■この行事をもちまして、今年度のPTA行事はすべて完了いたしました。1年間のご協力ありがとうございました。
■3月4日、最後の役員会もよろしくお願いいたします。

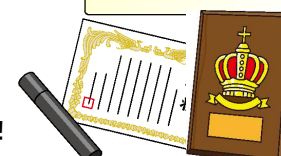
広報部

第33回全道PTA広報紙コンクール

審査員特別賞
(北海道新聞社賞)

2年連続同じ賞をいただきました。広報部のみなさん、おめでとうございます。そして、お疲れ様でした。次年度こそ、ワンランクUPをめざして!

■明確な役割分担で各自責任をもった編集作業により、毎回素晴らしいPTAだよりを作ってくれています。



報告

特認30周年記念事業の余剰金を有効活用させていただきます。

PTA専用の

●ノートパソコン
●レーザーカラープリンター

を購入させていただきました。広報部に限らず、各部の活動に有効に活用してください。

Windows10 Word/Excel/PowerPoint
他 ソフト・メール各種機能設定済みです。

